

科目名		開講時期	開講学年	◎/ 選	1 単位 (30h)
成人看護学経過別実習 I		通年	3		
担当教員名	電子メール		オフィスアワー		
※中村織恵・須田利佳子・ 荒木玲子・外館真理子	rie.nakamura@tohto.ac.jp		中村/金曜日 12：35～13：00		
授業の概要					
主として急性期・周手術期にある対象への看護について、クリティカルケアユニットでの見学を通して学ぶ。成人期にある対象の健康障害に対する苦痛を受け止め、回復に向けて対象の健康に関する顕在的・潜在的能力が最大限に発揮できるように支援するための基礎的な看護を学ぶ。					
キーワード		到達目標			
急性期 手術療法 クリティカルケア 手術室 集中治療室 見学実習		1. 手術療法および集中的な治療が行われる場の特徴がわかる。 2. 手術療法および集中的治療が行われる場における看護の特徴がわかる。 3. チーム医療の実際を学び、チームメンバーの役割と連携について説明することができる。 4. 学生として責任のある行動をとり、看護専門職として望ましい態度を身につけることができる。			

授業の計画・形式					
第1週	手術室および集中治療的な治療が行われる場（ICU/HCU/CCU など）にて見学（一部実践）実習を行う。 見学した内容からクリティカルケア看護について考察し、カンファレンスにて共有する。 見学実習、カンファレンスを通して看護に対する自己の考えをまとめ、レポートする。				
教科書、参考書					
教科書	実習オリエンテーションにて提示する。				
参考書	実習オリエンテーションにて提示する。				
先修要件					
基礎看護学実習Ⅰ、基礎看護学実習Ⅱ、成人看護学概論、成人看護学援助論Ⅰ、成人看護学援助論Ⅱ、成人看護学援助論Ⅲの単位を修得していること。					
成績評価					
本試験	小テスト	レポート	成果発表（口頭・演習）	その他	合計
%	%	%	%	実習 100%	100%
担当教員からのメッセージ					
本実習はこれまで学習した知識をもとに、手術室と集中治療室（ICU/HCU/CCU など）の機能・構造とそこで行われている医療・看護の実際を見学します。 見学実習は見える事実だけを見てくる実習ではありません。受け身で臨むのではなく、実際の場面を意図的に見て、確認し、その事実を自ら考え、理解をするように努めましょう。					